

◎当归芍薬散エキス顆粒 (23) [ツムラ] [内]

【重要度】 【分類】 漢方製剤

【単位】 ◎2.5g/包

【常用量】 7.5g/日

【用法】 分3 [食前又は食間]

【透析患者への投与方法】 常用量 (5)

【保存期 CKD 患者への投与方法】 常用量 (5)

【特徴】 冷え性で貧血の傾向があり、筋肉が脆弱で、女性的で疲労しやすい人の下腹部痛に用いられる。場合によっては食欲を害する人があるので、食欲不振、悪心・嘔吐のある人にはよくないことがある。感冒後の嗅覚障害にも用いられる。

【主な副作用・毒性】 発疹、掻痒感、食欲不振、胃部不快感、悪心、嘔吐、腹痛、下痢

【備考】 甘草を含むので低カリウム血症や血圧上昇に注意する。漢方製剤の併用では含有生薬の重複（特に甘草）に注意する。

【更新日】 20221231

※正確な情報を掲載するように努力していますが、その正確性、完全性、適切性についていかなる責任も負わず、いかなる保証もいたしません。本サイトは自己の責任で閲覧・利用することとし、それらを利用した結果、直接または間接的に生じた一切の問題について、当院ではいかなる責任も負わないものとします。最新の情報については各薬剤の添付文書やインタビューフォーム等でご確認ください。

※本サイトに掲載の記事・写真などの無断転載・配信を禁じます。すべての内容は、日本国著作権法並びに国際条約により保護されています。